

日時：2015年11月19日（木）9:35～9:57

場所：（市ヶ谷）九段校舎3階 第1会議室

（多 摩）1号館（総合棟）4階 人間社会研究科演習室1

（小金井）管理棟2階会議室

出席：（市ヶ谷）施設部 相良課長、清水課員

事業室 中村課長、吉原課員

（株）エイチ・ユー 田中取締役、茹米氏、後藤氏

（多 摩）多摩事務部 一ノ瀬課長、堀内課員

（株）エイチ・ユー 堀内氏、岩田氏

（小金井）小金井事務部 倉林課長、仲田主任

（株）エイチ・ユー 村山氏

#### 審議事項：

##### 1. エネルギー・温暖化対策小委員会の委員変更について（資料1）

1名変更あり。

（株）エイチ・ユー多摩 奥村氏→堀川氏

##### 2. 2015年度特定温室効果ガス排出量予実比較について（資料2）

配付資料は、『グリーンキャンパス創造計画書』で目標として定めている、「東京都総量削減義務に準じ、市ヶ谷・多摩キャンパスにおいて温室効果ガス基準排出量の17%削減」について、2015年度4～9ヶ月期の達成状況を月別に示したもの。対上限量比が100%を超えると、17%削減目標が達成できていない状況を示す。

①市ヶ谷 上半期合計で112%  
②多摩 上半期合計で101%  
③小金井 上半期合計で127% } いずれも100%を超えており、市ヶ谷・多摩・小金井とともに、9月が他の月に比べ、大きく数値が小さくなっている。これは気候によるもの（気温低）と考えられる。

<参考：2014年度達成状況（8%）>

①市ヶ谷 年間合計で96%となり、目標達成。

②多摩 年間合計で91%となり、目標達成。

③小金井 年間合計で114%となり、削減義務未達成。

<総括>

2015年度から第2計画期間に入り、削減目標が17%と大幅に厳しくなっている。より一層のご協力をお願いしたい。

冬季は気温の上下により空調使用によるエネルギー使用量が大きく変化する。温室効果ガス排出量の削減と経費節減のために、各校地で暖房使用の適正化とウォームビズの励行、不要な照明の消灯、待機電力削減、ブラインドの効果的利用（常時降ろしておく）などを引き続き実施していただきたい。

3. ウォームビズへの取り組みについて（資料 3）

今年度も 12 月～3 月を省エネ強化月間と位置づけ、ウォームビズ啓発ポスターを作成したのでご活用願いたい。

4. その他

室温調節など、省エネに関し意見交換がなされた。

以上

環境センター	作成者
勝又	清水